

災害見舞金支給調査書

組合員氏名	共 済 太 郎		り災月日	自	令	年	月	日	時			
組合員証記号番号	100	- 8888		至	和	〇	年	4	月	2	日	5
り災の場所	〇〇市〇〇町〇〇番地											
り災の状況及びその顛末	令和〇年4月2日午後5時30分頃〇〇市〇〇町の飲食店から出火、強風と住居密集のため、消火活動がはかどらず、共済太郎宅も隣焼し、全焼した。											
り 災 の 程 度												
住居又は家財の名称	見積額		り災率 (%)	備 考								
	り災前 (円)	損害 (円)										
居 住	17,850,000	17,850,000	100	木造カラー長尺葺2階建り災内容に明記								
家財	家具	1,665,000	1,665,000	100	り災内容に明記							
	衣類	8,582,000	8,582,000	100	"							
	その他	9,072,000	9,072,000	100								
	計	19,319,000	19,319,000	100								
認 定	給料の 〇 月 分											
り災状況の写真又は見取図	調査年月日		令和 〇 年 〇 月 〇 日									
	調査担当者職氏名		総務課主任 〇 〇 〇 〇 (印)									
	調査立会人職氏名		総務課 〇 〇 〇 〇 (印)									
	備 考											
	理事長	事務局長										係

備考 1、「り災状況及びその顛末」欄は写実的に具体的に記入のこと。

2、り災の程度「備考」欄には住居の構造を記入のこと。

3、家財の名称欄は、家具、衣類等主要なものとし、その他はその合計額により記入のこと。

4、浸水の程度により、損害の程度を認定する場合は住居と家財を包含して適用し、居住について2階以上の場合は、その階数を備考欄に記入のこと。

5、見積額は社会通念による時価とすること。